

第13回 全日本大学フットサル広島県大会 実施要項

1. 名称 第13回 全日本大学フットサル広島県大会
2. 日程 2017年6月17日(土)
3. 会場 佐伯総合スポーツ公園体育館
4. 主催 公益財団法人 日本サッカー協会
5. 主管 公益財団法人 広島県サッカー協会 フットサル委員会
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - (2) 第1項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 第1項のチームには大学名が入っていること。
 - (4) 第1項の定めるチームには、1チームあたり4名までの外国人選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手はITFC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得している者とする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることは出来ない。
 - (5) 女性の登録(出場)を認める。
 - (6) 本協会発行のフットサル選手証ならびに学生証を持参していること。
 - (7) 代表者は当該チームの全責任を負うことのできるものであること。
7. ユニフォーム
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票に記載されたものを原則とし、受理した後の変更は認めない。背番号は、1から99の番号とする。
 - (2) ユニフォームの広告表示については、日本サッカー協会ユニフォーム規定に基づき承認を得た場合のみこれを認める。(申請用紙は各県協会)
 - (3) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを別に必ず携行しなければならない。
 - (4) 審判と同一または類似のユニフォーム(**黒または紺系**)は用いる事が出来ない。ゴールキーパーについても同様である。
 - (5) ユニフォームが疑わしき場合は、事前にフットサル委員会に確認すること。
8. 競技方法・組合せ
 - (1) 参加チーム数により主催者側にて決定する。
9. 競技規則
 - (1) 競技規則は、2017年度(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。
 - (2) 競技時間は、前後半各20分のプレーイングタイム、5ファールあり、5分のハーフタイム。
同点の場合、PK戦(3人)。
 - (3) ピッチサイズは原則として40m×20m

- (4) 競技者数は、GK を含めて 5 名、試合登録は 14 名とし、交代要員は 9 名までで自由に交代できる。
- (5) 試合用のシューズは、体育館用とする。床面を痛めるスタッドの付いたシューズや靴底に着色されたものは使用できない。また、ノンマーキングであっても裏面に黒色もしくは着色が入っているシューズは認めない。（接地面が紺色若しくは白色のもののみを使用する）
- (6) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。本大会期間中に警告を 2 回受けたものは、次の 1 試合に出場できない。

10. その他

- (1) 本大会における優勝チームは、7 月 9 日（日）県立浜山体育館（カミアリーナ）（島根県）で開催される中国大会に出場権利と義務を有する。
- (2) 参加資格に違反し、その他不都合な行為があった時には、そのチームの出場を停止する。
- (3) 本大会に出場するチームは大会登録票を持参すること。また、出場する選手は、フットサル選手証の確認を行う。
- (4) ベンチに入れる人数はスターティングメンバーを含め 17 名（役員 3 名、選手 14 名）を上限とする。
- (5) 試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁済する。場内外で負傷が発生した場合は、当該チームが処置をし、主催者側は一切の責任を負わない。
- (6) 控えメンバー着用のビブスは各チームで用意すること。

11. 参加費 15,000 円（代表者会議のときに徴収）

12. 申込方法 大会登録票の所定の欄すべてに記入し、2017 年 5 月 19 日（金）までに下記あてに Mail すること。（期限厳守）

送付先 E-mail : futsalnet@hiroshima-fdo.net

（公財）広島県サッカー協会フットサル委員会

川野貴志 090-4698-5532

なお、原紙は当日代表者会議で提出のこと。

以上